

第 1 1 保健医療提供体制の整備〔医療薬事課医事薬事チーム〕

1 医事

(1) 医療施設及び病床数

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

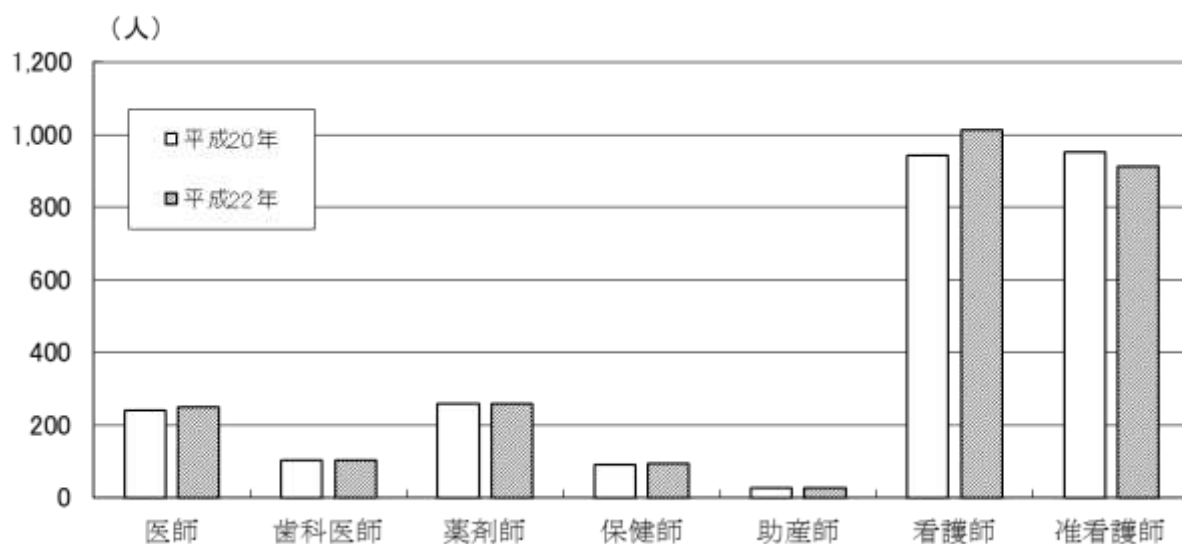
種別 市町村名	病院						
	施設数	病床数					合計
		一般	療養病床	精神	結核	感染症	
相馬市	2	289	48				337
南相馬市	8	735	236	358			1,329
広野町	1		65	53			118
檜葉町							
富岡町	1	36	54				90
川内村							
大熊町	2	146		350		4	500
双葉町	1	120		140			260
浪江町	1	42	37				79
葛尾村							
新地町							
飯館村							
計	16	1,368	440	901		4	2,713

種別 市町村名	診療所			歯科 診療所	介護老人保健施設			歯科 技工所	施術所
	施設名	病床数			施設名	入所定員	通所定員		
		一般	療養						
相馬市	28	35		17	2	200	50	4	28
南相馬市	49	124		31	3	258	72	17	58
広野町	4							1	2
檜葉町	5				1	100	20	1	3
富岡町	13	19		4				3	16
川内村	1								
大熊町	5			4	1	100	20	2	5
双葉町	4			3				1	4
浪江町	13	34	2	7	1	100	20	1	12
葛尾村	1			1					
新地町	4			3					3
飯館村	2								
計	129	212	2	70	8	758	182	30	131

(2) 医療従事者の状況

(平成22年12月31日現在)

市町村	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成20年 相双地区計	240	105	260	90	26	943	951
平成22年 相双地区計	250	104	261	96	27	1,014	914
南相馬市	112	42	110	39	13	428	403
相馬市	55	23	60	11	7	215	143
広野町	4	2	6	5		17	33
檜葉町	5	2	5	6		20	16
富岡町	12	8	19	7		44	74
川内村	1	1		3		4	7
大熊町	23	5	21	4		112	104
双葉町	15	5	14	4	7	121	30
浪江町	19	10	22	5		41	81
葛尾村		1		3			3
新地町	3	3	1	4		7	8
飯館村	1	2	3	5		5	12



(3) 医療監視状況

病院、診療所等について、関係法令に規定された構造設備及び人員を有しているか立入検査を実施し、適正な医療が提供されるよう指導した。

立入検査状況

(平成24年度)

病院	診療所		助産所	技工所	施術所	計
	一般	歯科				
9	14	10	1	2	5	41

(4) 救急医療体制

ア 在宅当番医（歯科医）制

一般社団法人相馬郡医師会（相馬方部、南相馬方部）で実施している。

歯科在宅当番医制については、相馬、双葉各歯科医師会で14年4月1日より実施していたが、双葉地区については、警戒区域に指定されたため休止している。

イ 病院群輪番制

相馬地区では、6病院（救急病院6）が参加して実施している。

双葉地区では、4病院（救急病院3、救急協力病院1）が参加して15年1月1日より実施していたが、双葉地区については、警戒区域に指定されたため休止している。

ウ 救急・協力病院

10病院が救急病院、1病院が救急協力病院となっている。

なお、双葉地区については、警戒区域に指定されたため休止している。

（平成25年4月1日現在）

	名称	所在地	救急病院	救急協力病院
相馬地区	公立相馬総合病院	相馬市新沼字坪ヶ迫142	○	
	医療法人社団茶畑会相馬中央病院	相馬市沖ノ内3丁目5-18	○	
	南相馬市立総合病院	南相馬市原町区高見町2丁目54-6	○	
	渡辺病院	南相馬市原町区西町1-50	○	
	医療法人社団青空会大町病院	南相馬市原町区大町3-97	○	
	医療法人相雲会小野田病院	南相馬市原町区旭町3-21	○	
	（厚生連）鹿島厚生病院	南相馬市鹿島区横手字川原2	○	
双葉地区	今村病院	双葉郡富岡町大字本岡字関ノ前243	○	
	福島県立大野病院	双葉郡大熊町大字下野上字大野98-1	○	
	（厚生連）双葉厚生病院	双葉郡双葉町大字新山字久保前100	○	
	医療法人西会西病院	双葉郡浪江町大字権現堂字下柳町6		○

エ 県北・相馬地域メディカルコントロール協議会の開催

- 開催日 平成24年10月17日（場所：県北保健福祉事務所）
- 議 題 （1）東日本大震災によるメディカルコントロール圏の見直しについて
（2）救急搬送の概要について

オ 県北・相馬地域傷病者搬送受入体制検討会の開催

- 開催日 平成24年10月17日（場所：県北保健福祉事務所）
- 議 題 (1) 東日本大震災による傷病者搬送受入体制の見直しについて

(5) 骨髄バンクドナー登録（保健福祉事務所主催分のみ）

- 平成20年度 受付件数 74件
- 平成21年度 受付件数 56件
- 平成22年度 受付件数 79件
- 平成23年度 受付件数 52件
- 平成24年度 受付件数 50件

2 薬事

(1) 薬局等許可登録施設の状況

医薬品、医薬部外品、化粧品及び医療機器については、薬事法による製造販売等の規制がなされており、薬局等許可施設に対して立入検査による監視・指導を実施している。

また、毒物劇物については、毒物及び劇物取締法による製造(輸入)及び販売等の規制がなされており、製造業等登録施設に対して立入検査による監視・指導を実施している。

ア 薬局等許可登録施設の状況

薬局は市部に集中しており、無薬局地域は1町2村となっている。

(平成25年3月31日現在)

業種		市町村													計
		相馬市	南相馬市	広野町	楢葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯館村		
薬局		15	36	1	3	5		4	2	8			2	76	
医薬品	製造業	大臣許可分													
		知事許可分		1	1	1			3		1				7
		薬局		2	1			1							4
	製造販売業	第1種													
		第2種													
		薬局		2	1			1							4
	店舗販売業		11	9			3		3	3	3		1		33
	卸売販売業		6	6	1										13
	特例販売業			2				1				1		1	5
	配置	(既存) 販売業		1	3										4
(新・既存) 従事者		2	6					1	1	1		1	12		
医薬部外品	製造業		1								1			2	
	製造販売業														
	販売業														
化粧品	製造業		1											1	
	製造販売業														
	販売業														
医療機器	製造業	大臣許可分													
		知事許可分		1	1		1		2					5	
	修理業	大臣許可分													
		知事許可分			2										2
	製造販売業	第1種													
		第2種													
		第3種													
	販売業・賃貸業	高度管理医療機器等		11	29	1		3		2	2	6		1	55
管理医療機器		68	122	5	5	23	1	13	14	33	1	10	5	300	
計		122	219	9	9	36	2	28	22	53	2	12	9	523	

イ 薬局等監視指導状況

毒物劇物販売業の主な違反内容は、譲渡記録及び保管状況の不備等であった。

(平成 24 年度)

業種別	対象数(※)	監視件数	収去件数	違反件数	違反に対する措置						
					説諭	始末書	営業停止	改善	計		
医薬品	薬局	76	29		1		1			1	
	製造業	専業	大臣許可分								
			知事許可分	7	3						
		薬局	4								
	製造販売業		第1種								
			第2種								
			薬局	4							
	店舗販売業	33	14								
	卸売販売業	13	11								
	特例販売業	5	2								
配置	(既存)販売業		4								
		(新・既存)従事者	(12)								
業務上取り扱う施設	—	50									
医薬部外品	製造業	2	2								
	製造販売業										
	販売業	—	49								
	業務上取り扱う施設	—	57								
化粧品	製造業	1									
	製造販売業										
	販売業	—	52								
	業務上取り扱う施設	—	59								
医療機器	製造業	大臣許可分									
		知事許可分	5	2							
	修理業	大臣許可分									
		知事許可分	2	1							
	製造販売業		第1種								
			第2種								
			第3種								
	販売業・賃貸業		高度管理医療機器等	55	38						
管理医療機器			300	11							
一般医療機器			—	49							
業務上取り扱う施設	—	100									
毒物劇物	製造業	11	4								
	輸入業	1									
	販売業	119	45		14	14				14	
	業務上取扱者	5	1								
	法25条第5項の者	—									
麻薬取扱施設		63									
計		642		15	14	1			15		

(※対象数は平成 25 年 3 月 31 日現在)

ウ 薬事関係講習会

出前講座の要請があった関係団体に対して「後発医薬品安心使用促進講座」を実施した。

(2) 医薬分業の状況

院外処方せんを発行している医療機関数は、震災・原発事故による施設の休止等により、病院は6施設/16施設、一般診療所は43施設/130施設にとどまっている。また、処方せん応需薬局数についても、開局している薬局はほぼ全てで応需しているものの、医療機関同様、施設の休止等により45施設/75施設となっている。(参考)震災前(平成22年)応需薬局数：82薬局/83薬局

分業率が県内でも7割を超えたことから、今後は、適正な医薬分業を推進するため、かかりつけ薬局の普及および薬歴管理や服薬指導等の一層の機能充実が求められている。

ア 院外処方せん枚数等

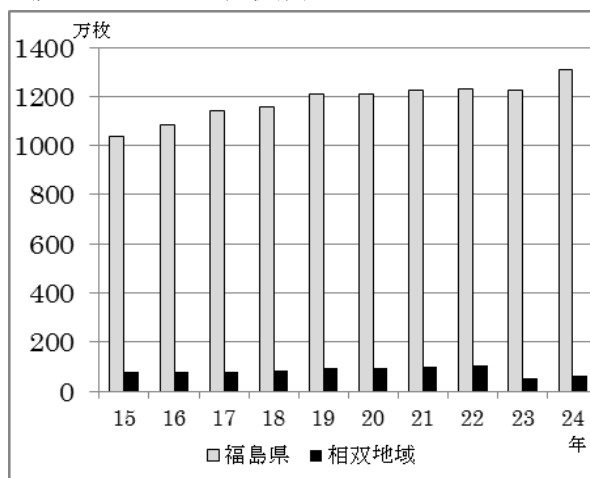
医薬分業の進捗状況を「管内の分業率」で見ると、平成22年に59.5%であったものが平成23年には72.4%と、県内の増加率と比較して大幅に上昇している。これは、院内処方箋で薬を受け取っていた患者が原発事故等により管外に避難し、避難先において院外処方せんにより薬を受け取っているなどの理由が考えられる。

なお、平成24年の管内の院外処方せん発行枚数は、前年に比べ約25%増加した。

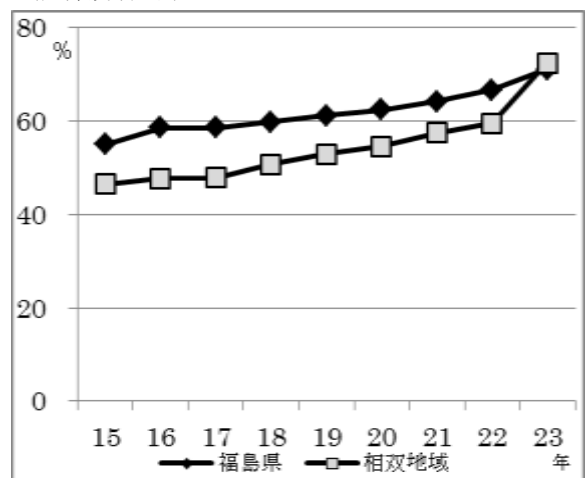
年	院外処方せん							
	枚数		発行医療機関/全医療機関		応需薬局数		分業率(※)	
	福島県	管内	福島県	管内	福島県	管内	福島県	管内
H15年	10,391,697	792,498	824/2499	36/210	706	69	55.0	46.5
H16年	10,859,657	793,897	987/2373	37/210	793	74	58.6	47.7
H17年	11,421,224	792,870	1001/2396	53/188	771	78	58.5	47.9
H18年	11,599,015	854,214	1024/2534	57/219	798	72	59.8	50.7
H19年	12,075,183	933,568	1023/2581	68/225	811	77	61.2	52.9
H20年	12,121,792	969,979	1080/2581	75/225	831	81	62.4	54.6
H21年	12,243,662	1,016,250	1082/2569	81/226	835	85	64.2	57.4
H22年	12,323,901	1,031,542	1098/2545	79/226	849	82	66.6	59.5
H23年	12,240,181	519,862	1144/2524	43/217	849	82	71.1	72.4
H24年	13,090,843	652,082	1196/2518	49/217	867	45		

※福島県は社保、国保、老人保健の合算、管内は国保のみのデータである(平成24年12月末現在)

(院外処方せん応需枚数)



(医薬分業率)



(3) 麻薬・薬物乱用防止

管内には相馬地区薬物乱用防止指導員協議会(指導員数 25 名)と双葉地区薬物乱用防止指導員協議会(指導員数 18 名)があり、薬物乱用を許さない環境づくりや住みよい地域づくりを目指して、地域に根ざした薬物乱用防止啓発活動を実施している。

なお、双葉地区薬物乱用指導員協議会は、震災の影響によりその活動を休止している。

ア 麻薬取扱者免許・監視状況

麻薬取扱者の監視は、麻薬廃棄に伴うものを含んだ件数である。

(平成24年度)

免許の種別	家庭麻薬製造	卸売	小売	研究	麻薬診療施設	計
対象業務所数	0	3	55	1	68	127
監視件数	—	6	28	0	29	63

イ 麻薬免許等事務の状況

麻薬免許申請は、麻薬施用・管理者・小売業・研究者の手続事務であった。

また、免許関係以外は、麻薬廃棄に関する業務・事務処理等が主なものであった。

(平成24年度)

事務の種類	件数	事務の種類	件数
免許申請	115件	麻薬廃棄届	19件
免許証記載事項変更届	27件	調剤済麻薬廃棄届	45件
業務廃止届	36件	麻薬等事故届	1件
麻薬譲渡届	1件		

ウ 不正大麻・けし撲滅事業の状況

不正に栽培されているけし 87 本を発見した。

エ 覚せい剤等薬物乱用防止事業の状況

(ア) 626 ヤング街頭キャンペーン等

南相馬市のショッピングセンターを会場に薬物乱用防止指導員及び高校生等のボランティア団体の協力を得て、地域住民に対し薬物乱用の防止を訴えた。(平成24年6月22日実施)

(イ) 薬物乱用防止教室の開催状況

(平成24年度)

種別	実施校数	受講者数	備考
小学校	9校	549名	スクールキャラバンカー含む
中学校	9校	1,019名	
高校	1校	207名	
その他	19施設	335名	仮設住宅等を含む
計	38校	2,110名	

(4) 献血

当所管内において、達成率は 400mL 献血が 89.2%(対前年比 179.4%)で、200mL 献血は 97.2%(対前年比 168.6%)であった。

2,824 人の目標に対し、2,562 人の献血の協力があり達成率は 90.7%であった。その内訳を前年度と比較してみると、400mL 献血は 902 人の増加、200mL 献血は 214 人の増加で、地域全体では 1,116 人の増加であった。

目標が設定されていない被災町村が独自に移転先の役場へ移動採血車の配車を行うなど、積極的な献血が展開された。

今後も市町村、赤十字血液センターや献血協力事業所等の協力を得ながら、特に 400mL 献血及び若年層献血の普及啓発、献血組織の育成強化に努める必要がある。

(平成24年度)

項目		地区別				
		管内合計	相馬地区	双葉地区	全県	
献血者数(人)		2,562	2,459	103	91,675	
達成率(%)		90.7	87.1	-	105.1	
内 訳	200mL 献血	献血者数(人) 達成率(%)	526 97.2	506 93.5	20 -	16,160 120.1
	400mL 献血	献血者数(人) 達成率(%)	2,036 89.2	1,953 85.5	83 -	54,023 95.0
	成分 献血	献血者数(人) 達成率(%)				21,474 127.0

ア 市町村別献血実績

(相馬地域)

(平成24年度)

市町村名			南相馬市	相馬市	新地町	飯館村
献血者数(人)			1,089	1,157	213	*
達成率(%)			77.8	98.6	84.9	
内 訳	200mL 献血	献血者数(人) 達成率(%)	216 80.6	257 114.2	33 68.8	
	400mL 献血	献血者数(人) 達成率(%)	873 77.1	900 94.9	180 88.7	
献血車1稼働あたり献血者数			43.6	39.9	35.5	

*原子力災害に伴う警戒区域等による避難のため、実績なし。
なお、広野・富岡・浪江各町は、役場機能の移転先で実施したものの。

(双葉地域)

市町村名			広野町	楡葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村
献血者数(人)			47		19				37	*
達成率(%)									8	
内 訳	200mL 献血	献血者数(人) 達成率(%)	11 *		1 *				29	
	400mL 献血	献血者数(人) 達成率(%)	36 *		18 *				37.0	
献血車1稼働あたり献血者数			47.0		27.1					

イ 「愛の献血助け合い運動」街頭献血キャンペーン

- 平成24年7月5日(木)南相馬市 献血者数：103人
- 平成24年7月9日(月)相馬市 献血者数：93人